

令和6年4月10日

質疑回答事項通知書

業者各位

令和6年4月12日～令和6年4月16日入札執行の予定である
「令和6年度公共下水道管老朽化対策実施設計業務(その2)」の仕様について質疑がありましたので、
下記のとおり通知いたします。

業 務 名	令和6年度公共下水道管老朽化対策実施設計業務(その2)	回 答
	質 疑 事 項	
1	設計書の業務費内訳書について、試験掘調査が下水道工事の積算体系（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の経費計上）による方法で積上げられていないよに伺えます。当該業務内で、協議の上経費体系を含む設計図書の修正は可能でしょうか。 また、地下埋設物探査業務についても、同様に諸経費を計上した設計書の変更は可能でしょうか。	試験掘調査、探査業務において諸経費を含んでいますので、変更は不可です。
2	また、特記仕様書では、試験掘り調査については、監督員と協議により調査箇所を決定する。試験1箇所当たり幅0.85m延長4.0m深さ1.5m、5箇所積算を行い、1.0m当たり単価を算出し、この値を用いている。また安全費も計上している。」とありますが、舗装撤去工、土工、舗装仮復旧工、舗装本復旧工、交通誘導員など、試験掘り調査に必要な作業項目は設計書に計上されていますか。また、業務内で発生した数量、箇所数の変更に応じて変更契約が可能でしょうか。	試験掘調査に必要な作業項目は含まれています。 尚、業務内で発生した箇所数の増減は変更対象です。